

パーリーン・パーオ Pearleen Pao

豊橋市国際交流員

Toyohashi City Coordinator for International Relations



パーリーン・パーオさんの英文をみたい方は、豊橋市国際交流協会のホームページ (<http://www.toyohashi-tia.or.jp>) をご覧ください。

第6回 「新年の歓喜の雰囲気を感じ、人々が「おめでとう」と挨拶をする」 —春節伝統の歌「新年がやってきた」

今年の2月19日、世界中の中華系の人々が新しい年を迎えました。春節は中華系の人にとって最も重要な祝祭です。旧暦の大晦日には、春節で一番重要なイベントが行われ、日本のお正月のように、普段会わない遠い親戚でも祖父母の家に集まり一家団欒で夕食を食べます。今年の春節の大晦日に、中国人の親友から夕食に誘われました。シンガポールにいる家族と祝うことができずでしたが彼女のおかげで寂しくなかったので、友達に感謝しています。その日、火鍋を囲んで、「おめでとう」と挨拶して、彼女の家族と一緒に中国の年越し番組を見て過ごしました。

中国人と春節を過ごすのは人生で初めてかもしれません。その経験により、中国人とシンガポール人の春節の過ごし方が違うことに気づきました。シンガポールの年越し番組はうるさくて、くだらないコメディや伝統の新年歌を芸能人などが繰り返し歌っています。それとは反対に、中国の年越し番組は壮麗で豪華なセットの中に、ダンサー、芸術家や歌手が意味深い曲や言葉を披露していて、私が見慣れない風景でした。伝統



春節の時期は、まちのいたる所が春節飾りで彩られるシンガポール

の新年歌は春節の時期に世界中の中華系の人々にどこでも歌われているかと思いましたが、どうやらシンガポールとマレーシアしかない伝統のようです。また、シンガ



春節に食べるお菓子

ポールでは春節の時に糖年糕(ニエン・ガオ 甘いお餅のケーキ)を食べる習慣がありますが、北中国出身の友達の家族とは、一緒に餃子を食べて過ごしたり、「ホンパオ」と呼ばれるお年玉を渡し・貰ったりするような、同じ春節の習慣もありますが、全く違う習慣もあることには驚きました。

私が中華系のシンガポール人と自己紹介した時は、よく中国に関する質問を受けます。私たちの先祖はその昔中国から渡って来ましたが、実際のところ現代のシンガポールの中華系の人々は、自分を中国人とは認識していません。中華系のシンガポール人はシンガポール人で、シンガポールに来た中国人の観光客と自分を識別しています。そのため中国のことを聞かれると正直困ります。春節の過ごし方が違うこともまた、中華系のシンガポール人と中国人が別個の存在であることを強調しているように思えました。

同様に、日本にいる外国人は皆同じと思っている人も沢山いると思います。私たち「外国人」は、皆うるさくて思いやりのない人ばかりと思う人も少なくありません。しかし、「外国人」という単語の定義は広く、日本の国籍を持っていない人を意味するため、色々違う文化や経験のある人々がすべて含まれてしまいます。例えば、イタリア人とベトナム人を比べたら、出身国や言語も違うし、日本の見え方にもきつと違いがあると思います。いつか私たちがすべての壁を乗り越え、日本人や外国人、見た目の区別とは関係なく、皆一人ひとりに差別なく接することができるようになればと願います。そして、私の新年の願いとして、皆がそれぞれの人の良さを感じ、壁のない世界に住めるよう期待しています。

エフエム豊橋・ポルトガル語放送実施中!!

- ・ ALÔ BRASIL 84.3
毎週日曜 12:00~13:00
- ・ はなそう、ポルトガス
毎週火曜 12:45~
土曜 12:30~(再放送)

FM 84.3MHz

株式会社 エフエム豊橋
JOZZ 6AA-FM84.3MHz FM TOYOHASHI INC.
[URL] www.843fm.co.jp



うまいもんや
鯛松

Umaimonya TAIMATSU



日替り、松花堂ランチ 700円

〒440-0888 豊橋市駅前大通2-33-1 開発ビルB1F
☎0532-52-8601 <http://www.taimatsu.jp>
営業時間/11:30~14:00(平日のみ)
17:00~22:30(L.O.21:00)
定休日/日曜・祝日